

文化財防火デーに伴う総合消防訓練を実施！

文化財防火デーである1月26日を中心として、文化財を火災・震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動が展開されます。

訓練を通じて市民に文化財への愛着を高めてもらい、防災意識の高揚を図ることを目的として、1月24日に紀の川市穴伏にある名手八幡神社において、地元の中学生、自衛消防隊、地元消防団並びに消防職員が合同で火災防御訓練を実施しました。



中学生達がバケツリレーで初期消火し、自衛消防隊と文化財を運び出しました。



指揮者が災害の状況を把握して指示し、消防隊は放水活動を行います。



一斉放水で延焼を阻止し、文化財はみんなの手で守られました。